

富山県アイバンク  
だより



目に光を 教える

## ご遺族の手記

川上 祐子

総合病院では近年本人に告知する方向性を取り入れているそうです。インターネット、その他からの情報の氾濫、同室の患者との話の中から不信感を招いたり、又、余命を大切に過ごしていただきたいという願いもあってだそうです。

平成14年6月24日、体調不良の為初めて入院しました。診断の結果、肺ガンの末期で手術は不可能、「余命3ヵ月ですよ」と先生から告げられた時、あまりの衝撃に私達はただ茫然としていました。それから何を話せばいいのか分からず、言葉になるまで長い時間が過ぎていました。長い間、健康で過ごして来ましたので、一度も検診をしなかった事が悔やまれます。幸い肺の中だけの転移で痛みの症状もなく、私にはせめてもの救いでした。本人にとっては余命を如何に過ごすか、一番真剣に考えていたと思います。家族、姉妹、友達へと感謝の気持ちを精いっぱい表現していきました。

1994年7月、魚津ライオンズクラブ様にご縁をいただき、その活動の中でアイバンクの献眼の事を知りました。崇高な使命感に啓発されて、早速夫婦で登録させていただきました。こんなにも早くその日を迎えようとは、夢にも思っておりませんでした。

平成14年11月10日の葬儀には、ライオンズクラブ国際協会334-D地区ガバナー山田純郎様より感謝状を、そして“献眼は人生最後の奉仕であり最高のお布施であると信じます。”アイバンク理事長井村東司三様には、この世に絶する程の力強い愛情溢れる弔辞をいただき感謝でいっぱいのございました。死してなお、人の為に出来る事があるんですね。この感動を、沢山の方々へ伝えてゆきたいと思っております。

ライオンズ関係、アイバンクの皆様には、大変お世話になりました。心からお礼申し上げます。



故 川上嘉男様（魚津ライオンズクラブ）平成14年11月10日ご逝去

# 献眼者ご芳名

平成13年7月～平成15年5月まで

平成13年

7月 故 永森 健作様 富山市  
 故 匿名希望 大門町  
 9月 故 山本 とよ様 庄川町  
 11月 故 北島 稔様 魚津市  
 12月 故 河上 喜一様 婦中町

平成14年

1月 故 桜井安太郎様 富山市  
 故 新鞍佳恵奈様 富山市  
 2月 故 塚本 秀子様 魚津市  
 3月 故 吉田 春様 富山市  
 4月 故 熊谷 梅子様 高岡市  
 5月 故 田保與三雄様 新湊市  
 故 匿名希望 富山市

6月 故 能登 久雄様 黒部市  
 7月 故 川枝 玄龍様 黒部市  
 8月 故 寺澤 清治様 富山市  
 9月 故 岡部 克美様 氷見市  
 故 篠原 節代様 大門町  
 11月 故 川上 嘉男様 魚津市  
 12月 故 吉田ふさ系様 富山市

平成15年

1月 故 奥村ふみ子様 高岡市  
 故 大黒 ジツ様 高岡市  
 故 守護 猛様 高岡市  
 故 匿名希望 富山市  
 3月 故 島 和子様 黒部市  
 5月 故 福田 静子様 魚津市

—謹んでご冥福をお祈り申し上げます—



献眼者ご遺族様へ厚生労働大臣の感謝状伝達式（県庁特別室において）平成15年5月1日

## ご遺族の皆様のことば

- 光を取り戻した方から届いた手紙、亡くなった娘から手紙が届いたような気持ちになり、大変うれしく思いました。
- 献眼後、「本当にこれで良かったのか」と心にひっかかるようなものがずっとありました。でも、移植を受けた方からお手紙を受け取って心がすっきりしました。今ではその手紙を仏壇に供えています。
- 今までいろんな方に迷惑をかけてきた人生だったと思います。せめて誰か人の為になりたいと思い、昨年7月に夫婦揃って献眼登録をしました。こんなにも早くにその時が来るとは思いもよりませんでした。これで良かったと思っています。本人もそう思っていることでしょう。

## 協調し、円滑な推進を

《援助はライオンズにとって主要な奉仕活動！》

財団法人富山県アイバンク  
理事長 高田 眞



このたびは計らずも、財団法人富山県アイバンク理事長として就任いたしました。もとより井村東司三前理事長の後任としては至らない者ですが、財団発展のために誠心誠意その責を全うしたいと気持ちを新たにしているところでございます。

当財団は、1991年に富山県ライオンズクラブ（1リジョン・2リジョン）及び富山県からの基金支援によって設立されました。以来10周年を経過しましたが、視力障害者支援の要として発展を続けてまいりました。その間、献眼者128人の尊い眼球提供の斡旋を行い、視力障害者への角膜及び強膜の移植により191の方が視力を回復されました。あわせて、献眼登録者の募集をはじめ眼の衛生思想の啓蒙普及を図り、県民の健康及び福祉の向上に寄与しているところであります。

盲人や視力障害者への援助は、ライオンズにとって主要な奉仕活動です。ライオンズ必携には、《視力》に関するアクティビティ（奉仕）の一つであるアイバンク活動は日本においてはライオンズの寄与するところが非常に大きいと明記されています。1925年のライオンズクラブ国際年次大会において、ヘレン・ケラー女史が「ライオンズは、盲人の騎士となってください」と援助を訴えて以来、白い杖、盲導犬、視力ファースト、LCIFなどの活動が行われています。私は、ライオンズとアイバンクは《不離一体の関係》にあるとの理念を持ち、人的奉仕活動の一環として共に進めたいと念願しております。

財団の事業を円滑に推進するには、今後とも種々障害があることですが、アイバンク情報などを通じクラブとの協調を大切にきめ細かに活動をしてまいりたいと存じます。各位の物心両面にわたるご理解とご協力を切にお願いを申し上げ就任のご挨拶いたします。

## ご挨拶

名誉理事 井村 東司三  
高岡古城ライオンズクラブ



平成6年に富山県アイバンク理事長に就任以来、ライオンズクラブの「視力」に関するアクティビティ（奉仕）の一つである「アイバンク運動」に全力で取り組んで参りました。移植をうけて視力回復した方々の喜びの声を聞くたびに「登録運動」「運営資金」「献眼」このいずれをとってもライオンズクラブの奉仕運動の下に成り立っていると確信いたしております。

理事長は辞任いたしました。が、今後も名誉理事として、富山県アイバンクの成長を見守っていきたいと思います。

「献眼は人生最後の奉仕、最高のお布施である」

# アイバンクへの思い

黒部市民病院  
集中治療棟 副師長 川枝 歌子

医療職に従事しておりながら、アイバンクに対しての認識と知識も不十分なまま筆を執っております。

私事ですが、平成13年2月に伯母(92歳)、平成14年7月に義父(85歳)が当院で亡くなり、2人共解剖・献眼、実施の運びとなりました。伯母は献眼に対して深い理解を示し、生前から死んだとき可能ならば是非献眼したいと申し出ていました。癌で死亡しましたが、高齢者であっても可能とお聞きして、献眼の運びとなりました。共に高齢でありながら、医学の進歩により目の不自由な方に角膜移植する事が出来、数名の方々が光をとりもどされたと聞き、共に誰かの目の中で今日の有様を見ていると感じております。

アイバンク事務局の入江さんには夜中だというのに、富山から黒部まで来ていただき大変感謝しています。又時間に関係なく大変なお仕事だと思いました。

今年3月に私が勤務しています救命センターに、47歳の女性がCPA(心肺機能停止)状態で搬送されました。死

亡宣告をされましたら、患者様の息子さん(21歳)、娘さん(高校生)より母親がアイバンクと腎バンクに登録しているのでは是非にお願いしますと懇願されました。腎についてはすでに死亡された状態で搬送されていたので無理と考えて、アイバンクに連絡して献眼となりました。アイバンクに登録されていたお母様、それを快く自ら申し出られた息子さんに敬意を表すと共に、いずれ夫と共に私もアイバンクに登録する事を誓いました。

富山県アイバンク理事長、井村東司三様が伯母、義父の感謝状のあと「献眼は人生最後の奉仕であり最高の御布施であると信じます。」と弔辞で述べられた言葉が今でも耳に残っております。

当院は新川地域救命センターという役割を担っており、今後、献眼を希望される方もおられるかと思えます。その時には出来るだけ献眼される方とご家族の思いを叶えてあげる事が出来ればと考えています。



## さわやか理事さん紹介

### 金井澄子さん

いつもやさしい人  
いつも一生懸命な人  
いつも良いアドバイスをくれる人  
みんなが好きになる  
アイバンクにはなくてはならない人



### プロフィール

富山県善意銀行副理事長  
富山県消費者協会会長  
富山県環境財団理事  
富山県女性財団理事  
表千家茶道教授

## アイバンク運動の広がりを期待して…

黒部ライオンズクラブ  
松倉 正機

『川枝の歌ちゃんから、お父さんが亡くなったので献眼の方法を教えて欲しいと、今電話がありました。』という妻からの電話を受け取ったのは、平成14年7月9日ライオンズクラブ大阪国際大会パレード終了後の京都の宿泊先での事でした。直ぐにアイバンク事務局の電話番号を知らせました。この春の黒部川新権蔵橋落成の折、川枝玄龍さんが親子3代で渡り初めをされたと聞いていたので、突然の訃報に驚いたのと同時に川枝家皆さんの献眼への意思に、「良くぞ決断を…」と胸が熱くなったものでした。



川枝歌子さんは、平成13年3月3日に献眼した私の伯母広木うめの孫娘になります。92歳の伯母の献眼を目の当たりにしたことが、今回の献眼に繋がったのではないかと考えていますが、実は伯母の広木うめも川枝玄龍さんも献眼登録はしていませんでした。ただ両家の家族の方々が献眼登録をしていたり、そのシステムがあることを知っていて、故人の献眼に同意され、実践した事だったのでした。

新聞には毎日沢山の方が亡くなられた記事が出ています。これらの遺族の方々が、広木家や川枝家のようにアイバンクの存在を知り献眼されたなら、暗黒の中での生活を余儀なくされている多くの人たちに光を届ける事が出来るのにと、いつもしみじみ思います。そのためには、もっとアイバンクの意義を知らしめる必要があるのではないのでしょうか。



黒部LC・CN40周年記念式典にてご寄付を頂いた

アイバンク運動促進5ヵ年計画の2年目に入っている黒部ライオンズクラブは今年、その広報の一助になればと、54名の全正会員がアイバンクに3,000円の個人献金をする事にしました。いつの日かこの運動が浸透し、献眼する事が当たり前の社会になればと今願っているところです。



4月25日 ライオンズクラブ新入会員セミナーにて講演 (大黒副理事長)



4月29日 滑川有恒ライオンズクラブチャーターナイト35周年にて寄付金を頂いた (戸田会長と理事長)

## 崇高な奉仕

魚津ライオンズクラブ  
会長 塚本 滋



人生最後の最も崇高な奉仕、その一つが献眼でしょう。献眼登録を呼びかけるには、先ずメンバー自身その意義をよく理解し登録、そして家族への登録呼びかけ、意思が確定した段階で、親族へ了解を得ておかねばなりません。処置時間から勘案し、事後了解ではせつかくの登録者の善意が報われないことにもなりかねません。少しずつ少しずつ、気長にこの運動を推進せねばと存じております。

## 献眼登録への思い

富山西ライオンズクラブ  
会長 加藤 竹男

我々の行うクラブ活動の中における献眼登録活動は、献血活動と共に毎年継続され最も重要な活動である。

では献眼登録はなぜ行われるのでしょうか？それは誰もが承知の通り、角膜疾患によって失った光を取り戻してもらい、自分達と同じ世界を生きてもらうための人道的行動と思います。

私は一昨年父を亡くしました。早速に献眼をすべくアイバンクへ連絡しましたが、残念なことに内臓疾患との関係で献眼はできないとの判定でした。その時のショックは父が亡くなった時と同じショックでした。なぜ、こんなに大きなショックを受けたのか分かりませんでした。葬儀の後、父を思うなかで気付いたのは自分の気持ちの中に親父に最後の花道を作ってやれなかった残念さだとわかりました。

献眼登録はその人自身の人道的行動ですが、周りの人達がそのことを知ることはその人にしてあげられる最後の花道のための一歩だと思えます。登録活動を進めることは光を取り戻してもらうだけでなく、それ以上に人として人を讃えることのできる最後で最大の行動の一端だと思えます。

我々富山西ライオンズクラブ員一同は登録推進と同時に周りの人にそのことを知らせることを心に命じて活動を続けます。

我々の関係した献眼者の方は平成15年4月現在、4名となりました。これも本人の強い意志と周りの方々のご理解の賜と心より感謝申し上げます。

チャリティーゴルフ大会  
ありがとうございました  
1R3Z



4月16日  
ライオンズクラブ1R3Zゴルフ  
大会にて募金を頂く(高源3ゾ  
ンチェアマンと岡本常務理事)

<連載>

眼のはなし

## 《網膜剥離について》

富山医科薬科大学眼科学教室

講師 柳沢 秀一郎

網膜とは目の内側に張り付いており、光を感受する特殊な神経の膜です。

網膜剥離には網膜に孔（あな）があいておこる裂孔原性網膜剥離と、網膜に孔がない非裂孔原性網膜剥離とに分類されます。今回は網膜剥離の中でも代表的な裂孔原性網膜剥離についてお話しします。

網膜剥離は年間、1万人に1人発症するといわれています。富山県であれば年間、約100人が網膜剥離になる計算です。好発年齢は2つのピークがあり、20代と50代の人に多いです。

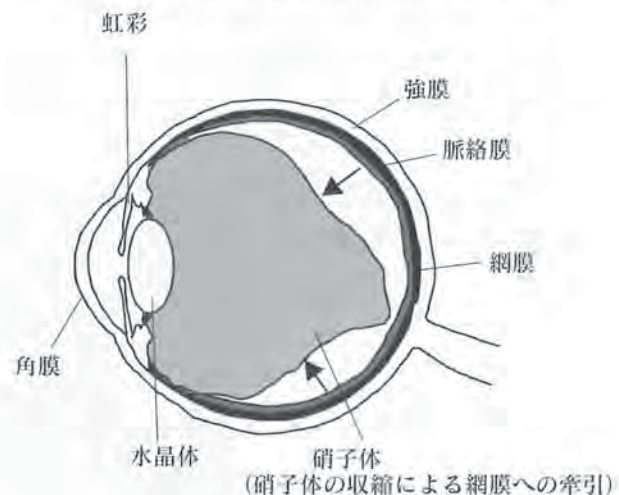
原因は20代であれば近視の強い方に多く、網膜の変性した箇所に萎縮性の孔が生じることによっておこります。中高年の場合は、眼球内容の大部分を占めるゼリー状の物質（硝子体）の加齢による変化、すなわち、硝子体の収縮によって網膜との接着が病的に強い箇所が牽引されて、網膜に裂け目（裂孔）が生じることによりおこります。

自覚症状は、最初は黒いすすや糸くずのようなのがみえる飛蚊症、光がはしる光視症、また網膜剥離が進行すれば、視野欠損、さらには視力低下をきたします。網膜が剥がれると、網膜への酸素や栄養の供給が悪くなり、光を感じるという大事な機能が損なわれます。時間がたてば網膜の機能の回復は困難になり、治療は緊急を要します。

網膜剥離の治療は手術になります。網膜剥離の原因となっている孔をふさぐことが重要であり、また、孔を生じさせた硝子体の牽引を解除させてやる必要があります。術後、網膜がくっつき安定した状態になるまで安静が必要です。網膜をより効率よくくっつけるために、目の中にガスを入れて、うつぶせや横向きの体位をとっていただく場合もあります。

現在、ほとんどの網膜剥離は手術により治療することが可能です。術後、より良好な視機能を保つためには早期発見・早期治療が大切です。

初期症状である飛蚊症は、そのほとんどが生理的飛蚊症といて問題にはならないことが多いのですが、飛蚊症が大きくなったり、数がふえたり、また色が濃くなってきたりする場合は要注意です。初めて飛蚊症を自覚された方は、念のため早めに眼科を受診することをお勧めいたします。





## コーディネーター日記 その4

(財) 富山県アイバンクスタッフ  
コーディネーター 入江 真理

仕事を終えて、息子を学校まで迎えに行く。部活が終わるまでまだ少し時間があるので途中で明日の食材を調達する為にスーパーに立寄った。入口で一人の若い女性とすれ違った。「あれ？見たことある方」と思いながら挨拶を交わした。しかし思い出せない…誰だったかなあ…と考える間もなくその方が、「入江さんですね。早いもので四十九日が過ぎ…」と話しかけて来られました。

あっ！そうだった。先日ご献眼頂いた方の妹さんだ！そこでしばし話し込んだ。

病棟から<sup>※</sup>ポテンシャルドナー情報が入った。登録して頂いている方である。お名前、生年月日等を確認し、登録の葉書を探す。お名前を聞いて耳を疑った。「まさか??」と複雑な気持ちで病棟へ向かった。師長さん、主治医のK先生にご挨拶し、現在の病状をお聞きした。感染症なし、使用禁忌の疾患なしで献眼適応である。説明を行う為にご家族にお目にかかる。お母さまのお顔をみた時、「やっぱり、そうだったのか」と思った。

数年前、お父さまからご献眼頂いていた。ご本人には平成7年に献眼登録をして頂いた。昨年4月に開催した「設立10周年記念大会」には、お母さま、妹さまとご家族そろって出席して下さった。あれからたった5ヵ月しか経っていないのに。あまりにも

早すぎる。

承諾書にサインを頂く時にお母さまからこんな言葉が出た。

「本当は、献眼は喜んでの賛成ではないのよ。でも、本人がそれを望んでいるから本人の意思を尊重したいと思います。」と。

会場には、小田和正の曲が流れていた。Sさんが一番好きだった曲だそう。ご葬儀には私一人で参列させて頂いた。葬儀の間、Sさんが歩いてこられた道、お人柄などを垣間見ることができ、涙がとまらなかった。

事務局へ戻ってアルバムを探した。県民会館1,300人収容した記念大会のアルバム。こんなたくさんの中から果たして見つけることができるだろうか？と思いながら一枚ずつ確認した。

あつた！！お母さまと妹さまと一緒に写っている写真！楽しそうに笑っていらっしゃる写真。早速、移植の報告をかねて写真をお母様にお送りしました。

Sさん、貴方から頂いた角膜、今もにこやかに輝いていますよ！あのお写真の微笑みのように。

### アイバンク ワンポイント！！

「いざ、献眼！連絡はどうすればいいの？」

ご連絡は、

献眼窓口 ☎076-434-2281 富山医科薬科大学

「献眼です」とおっしゃってください！

※献眼提供の可能性のある患者

# (財)富山県アイバンク

## 愛 eye めぐる 献眼運動



移植で光を得た感謝の言葉



ありがとうございます  
受付での募金活動



まだかまだかと善意の人々1,300人



# 設立10周年記念大会

2002.4.28 (県民会館)

## めざませ 献眼登録10万人!



厚生労働大臣  
感謝状を受けられた  
ご遺族のみなさま



中沖知事よりご遺族様へ  
感謝状の伝達



### 眼運動



来賓としてご出席頂いた  
中沖富山県知事



記念講演 京唄子さん  
「花も嵐も踏みこえて」



来賓としてご出席頂いた森富山市長

篠原節代様ご献眼  
ありがとうございました  
元気に記念大会に参加された節代さんの笑顔

# ご芳志ありがとうございました。

敬 称 略

## □寄付者 ご芳名 平成14年1月～12月

### ☆一般

時習館同窓会関西支部	42,000	藤井とし子	3,000
榎 勢津子	20,000	上田精式	3,000
クリス音楽院	10,000	織田コウジ	1,000

### ☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	3,250,000	寺崎達二 (魚津LC)	100,000
井村医院 (高岡古城LC)	500,000	高瀬清春 (富山LC)	100,000
佐伯外科医院 (富山東LC)	500,000	メガネハウス (富山水橋LC)	50,000
富山東ライオンズクラブ	178,965	野村謹吉 (砺波LC)	20,000
魚津ライオンズクラブ	150,000	高岡ライオンズクラブ	10,000
伊勢豊彦 (高岡古城LC)	100,000	宮本七良 (高岡古城LC)	5,000
富山南ライオンズクラブ	100,000	立山ライオンズクラブ	3,080

## □寄付者 ご芳名 平成15年1月～5月

### ☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ奉仕銀行	1,250,000	河上 寛 (富山LC)	10,000
光ヶ丘病院 (高岡LC)	1,000,000	富山ライオンズクラブ	100,000
南 祐太郎 (砺波LC)	100,000	滑川有恒ライオンズクラブ	100,000
廣瀬利行 (砺波LC)	100,000	氷見ライオンズクラブ	100,000
		ライオンズクラブ1R3Zゴルフ愛好会	57,000

## □賛助会員 平成14年1月～12月

### 個人会員

#### ☆一般

堀 和子	水木田鶴子	稲村栄勝	向井英二
広瀬静子	苗加二三子	砂土居武義	網 美保子
宝田雅子	山本明彦	片口尚志	藤巻篤子
水野敏博	木戸美奈子	斉藤周子	石田ひとみ
土田 豊	吉田昭義	千羽真貴	越前朝美
新宝田クリニック	大橋耳鼻科眼科クリニック		
とよだ眼科クリニック			

#### ・高岡古城ライオンズクラブ

伊勢豊彦 若森征雄 宮本七良

#### ・高岡伏木ライオンズクラブ

山下和夫	深田清人	戸澤克行	山 孝之
中山勝儀	山崎義平	広瀬捨勝	鳥山 博
本林一己	青木英勝	芹原良明	中村嗣男
寺畑喜朔	高田 裕	山下光造	瓶谷哲哉
渡辺一三	常川清美	山崎 擴	

#### ・となみセントラルライオンズクラブ

浅田久直	安念康治	飯野宏之	石黒 稔
石黒康邦	今田一昭	上田三郎	江尻 昭
大島肇一	太田 守	大野実留	大橋利則
大村 武	岡部昇栄	雄川洋一	沖 敬
小野豊次郎	金井正信	下保正信	北川成美
木田裕也	木津英雄	瘡師丈夫	久保河内 功
熊野 清	熊野澄夫	熊野俊明	黒田文彦
小西昭夫	金堂久哉	五島辰夫	境 貞雄
堺 省二	佐武 勇	佐藤幸一	佐藤 博
沢田力弥	滋野留男	高畠外喜夫	竹部俊道
塚田一昭	鶴巻弘文	寺井堅八	流田範男
鍋沢俊夫	鍋田信幸	根尾まり子	萩原真人
橋爪征男	林 修二	林 忠男	林 豊輝
原田知巳	原野久夫	張田孝一	馬場恵一
福井靖人	藤崎武雄	堀田 隆	宮脇正秀
宗景 昭	森 秋也	森川辰夫	山崎 泉
山田 繁	山田保博	横山征四郎	芳崎強誠
吉田 隆	吉田末治	吉田光男	米原 蕃
米林清一			

#### ・黒部ライオンズクラブ

菅野寛二	中西清一	松倉正機	中野保夫
浅野 博	山口正人	大坪作麿	瀧田正夫
森野泰夫	延対寺 篤	古賀陸夫	坂井 勉
小柳信夫	中島重春	佐藤進也	

#### ・高岡ライオンズクラブ

天野隆久	在田利男	在田保三	浅野正幸
朝山 隆	荒木 浩	出村康夫	藤森秀章
濱野正治	般若 保	原 芳弘	林 眞宰秀

### ☆ライオンズクラブ関係

#### ・富山ライオンズクラブ

高瀬清春

#### ・富山平成ライオンズクラブ

板川龍夫

#### ・富山東ライオンズクラブ

濱 時文 篠田昭治 能瀬和雄

#### ・八尾婦中ライオンズクラブ

吉田和雄

#### ・魚津ライオンズクラブ

山崎久子	石川雅朗	高岸和男	寺崎達二
旗智清二	広田清定	本吉重和	岡本賢三
伊東紀一	松原正治	上里賢治	清河 衛
小坂 章	吉崎 実	塚本 滋	富山 剛
大沢範洋	境 伸	石橋嘉夫	石崎由則
稲場弘雄	山林和光	伊勢勝馬	慶野耕一
木下泰治	松田道廣	稗苗清吉	高縁 勲
油本 茂	山口正伸	袋井隆俊	谷口正明
河崎直通	本元幸俊	按田秀夫	橋本浩八郎
高縁 勉	八木 洋	佐々木幹郎	小西 清
沢井 進	玉島昭男	石川精二	入井孝博
福田正博	高松静夫	大崎利明	石崎敬治
川上嘉男	山崎昌弘	野崎唯吉	長岡昭男
鈴木克比己	浜多等志	仲俣 勲	元野勝行
菊池敏紀	清水憲治	宮島徳康	虎谷武道
大崎峰俊	北村雄治	宮野高司	紙屋忠良
二塚一郎	保里真理子	秋本政亮	塚 宏之

樋口正樹	広島康雄	細呂木孝之	篠井俊文
石尾嘉清	稲見 晃	加茂正巳	金森伊平
笠島 學	川田行雄	川端徹夫	木本誠一
国分繁昭	小森泰明	米納 勲	米谷年晴
倉谷 誠	松永 彰	松木純一	松島保男
南林 進	宮木隆至	宮重 清	宮田靖雄
宗田憲治	村上 明	村上慎一	村谷正博
松谷武男	長井弘仁	中川正俊	中川義男
中村公一	中島 猛	西村 盛	能作克治
長尾純一	大野匡博	大坪喜作	折橋毅一
表 勝一	佐武峻三久	佐藤孝志	澤田淳一
塩崎利平	城 外喜男	炭谷長男	高田政公
高田 讓	竹平栄次	竹中勝治	滝内茂雄
丹保司平	谷道 巖	辻井良雄	上野八太郎
和田 修	若野龍広	渡辺正光	渡辺辰男
綿貫 武	山口敏雄	山岡利昭	山内辰夫
山崎敬市	米本定保	吉本輝志	四津井宏至
四ツ柳信一	安川憲二		

- ・富山神通ライオンズクラブ  
有限会社富山県義肢製作所
- ・富山西ライオンズクラブ  
佐賀野運送
- ・富山平成ライオンズクラブ  
富山ガス株式会社
- ・富山昭和ライオンズクラブ
- ・富山セントラルライオンズクラブ
- ・八尾婦中ライオンズクラブ  
株式会社吉田住宅設備 頼成工務店
- ・高岡古城ライオンズクラブ  
北陸プレハブ輸送株式会社 セイアグリーシステム
- ・高岡伏木ライオンズクラブ  
株式会社マルチ・アクセス・カンパニー  
有限会社平野石油店 東光運輸株式会社
- 丸進商事株式会社 高建設株式会社
- 株式会社ホクジー 新鮮館せきもと
- 有限会社笹島商事
- ・高岡中央ライオンズクラブ  
ハリタ金属株式会社
- ・砺波ライオンズクラブ  
株式会社ガスコムノムラ
- ・黒部ライオンズクラブ  
共和土木株式会社 株式会社サニードライブロダクト  
有限会社タートルライン

法人会員

☆一般

酒井香代  
ますだ眼科医院 大城眼科医院  
北陸バンドー販売株式会社

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山ライオンズクラブ  
北日本工芸

□賛助会員 平成15年1月～5月

個人会員

☆一般

金井澄子	米谷達也	清水英子	吉田昭義
網 美保子			

☆ライオンズクラブ関係

- ・富山平成ライオンズクラブ  
寺島秀峰
- ・富山昭和ライオンズクラブ  
高田順一
- ・八尾婦中ライオンズクラブ  
頼成善則
- ・大山ライオンズクラブ  
岡本武勇
- ・入善ライオンズクラブ  
中島 隆 市岡義望
- ・魚津ライオンズクラブ  
石川雅朗 高岸和男 寺崎達二 旗智清二  
広田清定 本吉重和 岡本賢三 伊東紀一  
松原正治 上里賢治 清河 衛 小坂 章  
吉崎 実 塚本 滋 富山 剛 大沢範洋  
境 伸 石橋嘉夫 石崎由則 山林和光  
慶野耕一 木下泰治 松田道廣 稗苗清吉  
高縁 勲 油本 茂 山口正伸 袋井隆俊  
谷口正明 河崎直通 本元幸俊 橋本浩八郎  
高縁 勉 八木 洋 小西 清 入井孝博  
沢井 進 玉島昭男 石川精二 石崎敬治  
福田正博 高松静夫 大崎利明 長岡昭男 鈴木克比己  
山崎昌弘 野崎唯吉 野崎唯吉 長岡昭男 元野勝行  
浜多等志 仲俣 勲 虎谷武道 北村雄治 宮野高司  
宮島徳康 保里真理子 秋本政亮 塚 宏之  
二塚一郎 澤泉 弘 澤本了輔

・高岡ライオンズクラブ

- |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|
| 天野隆久  | 在田利男  | 在田保三  | 浅野正幸  |
| 朝山 隆  | 荒木 隆  | 出村康夫  | 藤森秀章  |
| 濱野正治  | 般若 保  | 原 芳弘  | 林 眞宰秀 |
| 樋口正樹  | 広島康雄  | 細呂木孝之 | 早木康満  |
| 篠井俊文  | 石尾嘉清  | 稲見 晃  | 加茂正巳  |
| 金森伊平  | 笠島 學  | 川田行雄  | 川端徹夫  |
| 木本誠一  | 国分繁昭  | 小森泰明  | 米納 勲  |
| 米谷年晴  | 倉谷 誠  | 松永 彰  | 松木純一  |
| 松島保男  | 南林 進  | 宮木隆至  | 宮重 清  |
| 宮田靖雄  | 宗田憲治  | 村上 明  | 村上慎一  |
| 村谷正博  | 松谷武男  | 長井弘仁  | 中川正俊  |
| 中川義男  | 中村公一  | 中島 猛  | 西村 盛  |
| 能作克治  | 長尾純一  | 大野匡博  | 大坪喜作  |
| 折橋毅一  | 表 勝一  | 佐武峻三久 | 佐藤孝志  |
| 澤田淳一  | 塩崎利平  | 城 外喜男 | 炭谷長男  |
| 高田政公  | 高田 讓  | 竹平栄次  | 竹中勝治  |
| 滝内茂雄  | 丹保司平  | 谷道 巖  | 辻井義雄  |
| 上野八太郎 | 和田 修  | 若野龍広  | 渡辺正光  |
| 渡辺辰男  | 綿貫 武  | 山口敏雄  | 山岡利昭  |
| 山内辰夫  | 山崎敬市  | 米本定保  | 吉本輝志  |
| 四津井宏至 | 四ツ柳信一 | 安川憲二  |       |
- ・高岡古城ライオンズクラブ  
油谷恒雄 畑中達弥 石灰昭光 清都慶介  
村本勝夫 本吉和四雄 宮岡敏之 向井義雄  
澤田将稔 杉本繁機 田中 実 田島晟伍  
上田 峻 吉岡隆一郎
  - ・高岡志貴野ライオンズクラブ  
鎌谷克彦 山崎与四之
  - ・新湊ライオンズクラブ  
水越二郎
  - ・高岡伏木ライオンズクラブ  
常川清美 戸澤克行 山 孝之 中山勝儀  
関本正則 中村嗣男 寺畑喜朔 山下光造

瓶谷哲哉  
 ・砺波ライオンズクラブ  
 野村謹吉  
 法人会員  
 ☆ライオンズクラブ関係  
 ・富山ライオンズクラブ  
 株式会社押田建設設計事務所 富山スガキ株式会社  
 北日本工芸 宮岸株式会社富山支店  
 司法書士藤沢実事務所 高瀬公認会計士事務所  
 株式会社タイワ精機 三友技建株式会社  
 ・富山雷鳥ライオンズクラブ  
 株式会社広野  
 ・富山ちゅうりっぷライオンズクラブ  
 ・八尾婦中ライオンズクラブ  
 株式会社吉田住宅設備 有限会社藤井産業  
 ・富山神通ライオンズクラブ  
 有限会社富山県義肢製作所 弘法工業株式会社  
 ・富山西ライオンズクラブ  
 富研工業株式会社

・高岡ライオンズクラブ  
 医療法人光ヶ丘病院  
 ・高岡古城ライオンズクラブ  
 黒田 寛  
 株式会社セイアグリーシステム  
 ・高岡志貴野ライオンズクラブ  
 富源商事株式会社  
 ・高岡伏木ライオンズクラブ  
 東光運輸株式会社 株式会社 MAC  
 有限会社平野石油店 丸進商事株式会社  
 高建設株式会社 株式会社ホクジー  
 有限会社北高運輸 有限会社笹島商事  
 ・小杉ライオンズクラブ  
 ミユキ化成株式会社  
 ・砺波ライオンズクラブ  
 株式会社ガスコムノムラ  
 ・小矢部ライオンズクラブ  
 加越商事株式会社  
 ・となみセントラルライオンズクラブ

## 募金ありがとうございました。

### 平成14年1月～12月

#### ☆一般

富山済生会病院	1,807
富山赤十字病院眼科	9,530
富山第一ホテル	18,551
ほり眼科クリニック	3,104
匿名希望	9,205
片山眼科医院	23,111
富山県眼科医会	1,470
富士ガラス	30,000
おおがくクリニック	4,123
高木商店	2,880
匿名希望	9,431
福岡町ボランティア大会	13,320
富山銀行立山支店	5,463
ますだ眼科医院	5,434
狩野眼科医院	5,897

#### ☆チックタック関係

チックタック伏木古府店	16,041
チックタック清水町店	18,894
チックタック若富店	7,316
チックタック上赤江店	13,000
チックタック氷見稲積店	8,734
チックタック氷見柳田店	4,864
チックタック野村第5店	20,443
チックタック問屋センター店	10,018
チックタック黒部三日市店	8,136

チックタック戸出春日店	7,855
チックタック中川原店	4,760
チックタック小杉東店	13,035
チックタック国分浜店	16,490
チックタック下村店	17,656
チックタック針原新町店	9,670
チックタック富山中屋店	7,028
チックタック本部	6,323
チックタック小杉インター店	7,429
チックタック本郷店	5,648
チックタック本町店	14,848

#### ☆ライオンズクラブ関係

ライオンズクラブ1Rゴルフコンペ	26,500
JTB高岡支店(志貴野LC)	1,798
セイアグリーシステム(高岡古城LC)	8,915
井村医院(高岡古城LC)	31,940
富山昭和ライオンズクラブ	11,289
黒部ライオンズクラブ	3,155
朝日町ライオンズクラブ	6,005
高岡志貴野ライオンズクラブ	11,830
高岡南ライオンズクラブ	5,748
氷見ライオンズクラブ	90,930
砺波ライオンズクラブ	12,545
小矢部ライオンズクラブ	3,346
となみセントラルライオンズクラブ	10,036
となみ東ライオンズクラブ	1,673

### 平成15年1月～4月

#### ☆一般

じゅうじゅう大沢野店	10,697
匿名希望	8,683

#### ☆チックタック関係

チックタック西新湊店	7,920
チックタック小杉インター店	8,435
チックタック下村店	10,983
チックタック戸出春日店	4,278
チックタック中屋店	7,732
チックタック江尻店	8,052

#### ☆ライオンズクラブ関係

八尾婦中ライオンズクラブ	11,414
入善ライオンズクラブ	8,158
上市ライオンズクラブ	21,285
氷見ライオンズクラブ	27,000

# 平成14年度事業報告

平成14年度の献眼登録者は、163名で開設以来の累計は18,095名となった。  
ドナー情報は20件あり、コーディネートを行った結果、14名の方から眼球提供を頂いた。  
角膜移植を受けたのは、22名、強膜移植を受けたのは3名となった。  
医療従事者への啓発活動としてアイバンクジャーナルを配付した。  
設立10周年記念事業を開催し、設立以来の献眼者の方々の慰霊と記念講演を行い参加者約1,300名に対しての啓発運動を行った。  
角膜移植希望待機者は、12月31日現在において6名となった。

- 1月12日：献眼があった。  
14日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）  
16日：監事高瀬氏により平成13年度事業並びに決算報告の監査（於事務局）を受ける。  
17日：監事広野氏により平成13年度事業並びに決算報告の監査（於 株広野）を受ける。  
22日：記念事業運営委員会開催  
23日：献眼があった。  
24日：常務理事会開催  
26日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）  
27日：北日本新聞において「アイバンク」取り上げられる。
- 2月1～2日：東海北陸ブロック連絡協議会出席（理事長、副理事長、常務理事、事務局）  
4日：理事会開催  
記念事業実行委員会全体委員会開催／各委員会開催  
8日：記念事業総務、式典、大会委員会開催  
13日：記念事業接待委員会開催  
18日：記念事業準備委員会開催  
19日：記念事業、大会委員会開催  
23日：献眼があった。
- 21～23日：角膜カンファレンス発表（事務局入江）  
26日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）  
28日：記念事業準備委員会開催
- 3月12日：「ラジオたかおか」にて啓発を行った。  
15日：高岡ライオンズクラブ例会にて啓発を行った。（事務局）
- 4月 2日：記念事業大会委員会開催  
12日：献眼があった。  
14日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）  
15日：理事会開催  
記念事業全体委員会開催  
16日：富山市民病院へドナー情報あり、コーディネート活動。  
23日：黒部市民病院へドナー情報あり、コーディネート活動。  
28日：設立10周年記念大会開催  
30日：県立中央病院へドナー情報あり、コーディネート活動。
- 5月18日：日本赤十字者奉仕団への講演（於 高岡社会福祉センター、理事長）  
20日：献眼があった。  
富山医科大学臓器移植委員会出席（事務局）
- 21日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）  
27日：献眼があった。  
29日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）
- 6月 3日：ライオンズクラブ1 R-R C 親睦ゴルフ大会にて募金を頂く。  
8日：全国南ライオンズクラブ友好会富山大会において寄附を頂く。  
17日：献眼があった。  
19日：献眼者のご葬儀参列（理事長・事務局）  
21日：富山医科薬科大学にて新医局員への献眼時の対応について啓発を行った。  
26日：ライオンズクラブ四献研修会において啓発を行った。
- 7月10日：献眼があった。  
12日：献眼者のご葬儀参列（理事・事務局）  
24日：常務理事会開催（於 サンシップとやま）  
25日：富山東ライオンズクラブRC、ZCクラブ訪問例会にて寄附を頂く。  
26日：アイバンクセミナー出席（事務局）  
第25回全国アイバンク連絡協議会出席（理事長、副理事長、常務理事、事務局）
- 8月 6日：常務理事会開催  
14日：常務理事会開催  
23日：理事会・評議員会開催
- 9月11日：献眼があった。  
14日：献眼者のご葬儀参列（事務局）
- 10月29日：常務理事会開催  
30～31日：「いきいきとやま・第15回健康と長寿の祭典」参加（於 富山県民会館）
- 11月 1日：常務理事会開催  
8日：献眼があった。  
10日：献眼者のご葬儀参列（事務局）  
14日：常務理事会・理事会開催（於 サンシップとやま）  
24日：福岡町社会福祉大会にて募金並びに啓発活動を行った。  
27日：スタッフ会議開催（於 連絡所）
- 12月 3日：献眼があった。  
5日：献眼者のご葬儀参列（事務局）  
16日：理事会・評議員会開催  
23日：執行役員とライオンズクラブ名誉顧問との懇談会開催（於 高岡ニューオータニ）

# 平成14年度一般会計収支計算書

(自平成14年1月1日～至12月31日)

## 1.収入の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減
項 目	節			
基本財産運用収入	基本財産利息収入	150,000	107,442	42,558
会費収入	賛助会費収入	1,500,000	1,237,600	262,400
事業収入	角膜幹旋手数料	2,000,000	2,230,000	-230,000
	強膜幹旋手数料	300,000	300,000	0
補助金収入	富山県補助金	1,500,000	1,500,000	0
寄付金収入	LC奉仕銀行寄付金収入	3,250,000	3,250,000	0
	寄付金収入	1,500,000	1,046,045	453,955
	募金収入	850,000	628,784	221,216
雑収入	受取利息	5,000	4,106	894
	その他の収入	20,000	15,727	4,273
	特定預金取崩収入	6,000,000	6,000,000	0
	特別会計振替収入	306,904	306,904	0
当期収入合計 (A)		17,381,904	16,626,608	755,296
前期繰越収支差額		4,233,047	4,233,047	0
収入合計 (B)		21,614,951	20,859,655	755,296

## 2.支出の部

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	
項 目	節				
事 業 費	募集登録費	旅費交通費	50,000	33,550	16,450
		事務消耗品費	200,000	182,382	17,618
		印刷製本費	200,000	119,100	80,900
		通信運搬費	550,000	438,082	111,918
		小計	1,000,000	773,114	226,886
	連絡調整費	諸謝礼	500,000	494,355	5,645
		旅費交通費	400,000	395,150	4,850
		印刷製本費	50,000	31,500	18,500
		事務消耗品費	30,000	28,433	1,567
		器具消耗費	450,000	404,213	45,787
眼衛生思想普及啓発費	器具消耗費(血液検査代)	200,000	141,873	58,127	
	小計	1,630,000	1,495,524	134,476	
	募金費	50,000	0	50,000	
	印刷製本費	1,000,000	1,000,000	0	
	事務消耗品費	50,000	14,976	35,024	



事業費	その他	広報費	500,000	363,417	136,583
		旅費交通費	50,000	22,500	27,500
		研修費	100,000	92,100	7,900
		研究助成金	300,000	300,000	0
		小計	2,050,000	1,792,993	257,007
	その他	弔慰費	150,000	120,000	30,000
		雑費（振込手数料）	50,000	23,769	26,231
		雑費（その他）	300,000	231,427	68,573
		小計	500,000	375,196	124,804
	計		5,180,000	4,436,827	743,173
管理費	諸給与	給与手当	3,200,000	3,146,000	54,000
		福利厚生費	600,000	377,415	222,585
		小計	3,800,000	3,523,415	276,585
	会議費	理事・評議員会他	300,000	267,813	32,187
		旅費交通費	50,000	14,490	35,510
		小計	350,000	282,303	67,697
	需要費	通信運搬費	500,000	343,520	156,480
		対外渉外費	100,000	43,433	56,567
		事務消耗品費	50,000	48,863	1,137
		賃借料	50,000	19,224	30,776
雑費		50,000	58,069	-8,069	
小計		750,000	513,109	236,891	
計		4,900,000	4,318,827	581,173	
総務費	固定資産取得支出	什器備品購入支出	300,000	297,150	2,850
		小計	300,000	297,150	2,850
	特定預金支出	基本財産積立預金	0	0	0
		第3回県民大会引当預金	500,000	500,000	0
		退職給与引当預金	250,000	250,000	0
		減価償却引当預金	250,000	250,000	0
		10周年記念事業引当預金	0	0	0
		小計	1,000,000	1,000,000	0
	特別会計振替支出	特別会計へ繰入	6,000,000	6,000,000	0
		予備費	1,904	0	1,904
計		7,301,904	7,297,150	4,754	
当期支出合計 (C)			17,381,904	16,052,804	1,329,100
当期収支差額 (A)-(C)			0	573,804	-573,804
次期繰越収支差額 (B)-(C)			4,233,047	4,806,851	-573,804

## (財) 富山県アイバンク設立10周年記念大会特別会計収支計算書

科 目		予 算 額	決 算 額
項 目	節		
一般会計振替収入	10周年記念事業引当特定預金	6,000,000	6,000,000
広告料収入	大会プログラム広告代	1,200,000	1,680,000
懇親会費収入	懇親会登録費	300,000	320,000
雑収入	(内訳)	80,000	
	御祝儀	-	90,000
	寄付金	-	10,000
	賛助会費	-	3,000
	募金	-	211,985
	募金 (色紙募金)	-	6,000
	普通預金利息	-	120
当期収入合計		7,580,000	8,321,105

科 目		予 算 額	決 算 額
項 目	節		
記念講演費	講演者謝礼	1,100,000	1,062,600
大会設営費	会場設営費	1,200,000	1,102,500
広告費	新聞 (北日本、読売、富山)	1,000,000	993,300
印刷製本費		2,500,000	
	(内訳) 大会記念誌 (4,000部)		1,995,000
	整理券付きチラシ (10,000枚)		173,250
	大会プログラム (1,500部)		913,500
	賛助会員募集 (1,500部)		66,150
	角1封筒 (1,500部)		47,250
会場費	県民会館使用料、備品等	200,000	182,991
諸雑費	通信運搬費 (切手、葉書等)	50,000	72,892
	事務消耗品費	100,000	29,953
	大会当日昼食	100,000	94,200
	振込手数料	30,000	5,530
	懇親会	500,000	452,760
	記念写真等	100,000	79,105
	来賓等手土産等	50,000	111,111
	謝礼		80,000
	雑費		9,450
記念品費	記念品費	200,000	144,000
会議費	委員会 (会場費、お茶菓子等)	300,000	398,659
予備費		150,000	
一般会計振替支出			306,904
当期支出合計		7,580,000	8,321,105
当期収支差額		0	0

## 財団法人富山県アイバンク理事・監事名簿

(平成15年5月31日現在)  
理事34名・監事2名

役職	氏名	
理事長	高田 眞	阪神容器株式会社代表取締役会長
名誉理事	井村東司三	井村医院院長
副理事長	本村 哲明	北日本工芸 代表
副理事長	大黒 幸雄	株式会社マルチアクセスカンパニー代表取締役
常務理事	岡本 武勇	元大山中央農業協同組合代表理事組合長
常務理事	野村 謹吉	株式会社ガスコムノムラ代表取締役
理事	伊勢 豊彦	株式会社セシアグリーシステム代表取締役
理事	金井 澄子	富山県善意銀行副理事長
理事	寺崎 達二	有限会社寺崎樹脂代表取締役
理事	藤沢 実	司法書士藤沢実事務所
理事	早坂 征次	富山医科薬科大学眼科教授
理事	中西 清一	株式会社中西電気代表取締役
理事	村上 明	株式会社金栄代表取締役専務
理事	高田 順一	阪神容器株式会社代表取締役社長
理事	佐伯 吉昭	佐伯外科病院院長
理事	笠島 學	医療法人社団紫蘭会光ヶ丘病院理事長
理事	田中 信夫	伏木燃商株式会社
理事	清水 英子	富山県善意銀行理事・富山家庭裁判所調停委員

役職	氏名	
理事	土田 豊	土田眼科医院院長
理事	高平 公嗣	富山県議会議員
理事	水越 二郎	東洋ガスメーター株式会社代表取締役社長
理事	阿部 重一	富山県厚生部長
理事	長木 康典	富山医科薬科大学眼科助教授
理事	舟塚 徹樓	富山県社会福祉協議会専務理事
理事	吉田 和雄	株式会社吉田住宅設備代表取締役会長
理事	牧 亨	東光運輸株式会社代表取締役社長
理事	宮岸 武	宮岸株式会社代表取締役副社長
理事	佐賀野昭一郎	有限会社佐賀野運送代表取締役
理事	高源 忍	モリタ建設株式会社代表取締役
理事	中條八一朗	中條商事株式会社代表取締役
理事	袴 一雄	袴商店代表
理事	中西 順一	加越商事株式会社代表取締役社長
理事	頼成 善則	株式会社頼成工務店代表取締役会長
理事	常川 清美	アリコジャパン高岡中央エイジェンシーオフィス
監事	高瀬 清春	公認会計士高瀬清春事務所
監事	広野 克	株式会社広野代表取締役

## 財団法人富山県アイバンク評議員名簿

(平成15年5月31日現在)  
計 50名

氏名	所属
須垣 純夫	富山ライオンズクラブ
荻田 昇	富山みなとライオンズクラブ
太田 茂	富山雷鳥ライオンズクラブ
河上 勉	富山水橋ライオンズクラブ
高松 貞一	富山南ライオンズクラブ
山本 辰男	富山東ライオンズクラブ
大上紀美雄	富山平成ライオンズクラブ
岡田 共以	富山ちゅうりっぷライオンズクラブ
林 政範	富山セントラルライオンズクラブ
木村 八朗	八尾婦中ライオンズクラブ
白川 明吉	富山神通ライオンズクラブ
高木 義則	大 山ライオンズクラブ
加藤 竹男	富山西ライオンズクラブ
高見 英生	大沢野ライオンズクラブ
田口 徹忠	富山昭和ライオンズクラブ
木村 昭博	細 入ライオンズクラブ
有金 政俊	滑 川ライオンズクラブ
渡部 佐敏	黒 部ライオンズクラブ
酒井 久光	上 市ライオンズクラブ
秋元 昇一	立 山ライオンズクラブ
中山 伸夫	滑川有恒ライオンズクラブ
市岡 義望	入 善ライオンズクラブ
玉島 昭男	魚 津ライオンズクラブ
水島 巽	朝日町ライオンズクラブ
高田 政公	高 岡ライオンズクラブ

氏名	所属
江幡 直幸	高岡古城ライオンズクラブ
鎌谷 克彦	高岡志貴野ライオンズクラブ
中田富美男	高岡南ライオンズクラブ
張田 昭夫	高岡中央ライオンズクラブ
小林 寛次	水 見ライオンズクラブ
高井 逸朗	高岡伏木ライオンズクラブ
石村 正男	新 湊ライオンズクラブ
伊勢 茂夫	小 杉ライオンズクラブ
村中 光	大 門ライオンズクラブ
鍛治 武二	砺 波ライオンズクラブ
福岡 修	小矢部ライオンズクラブ
高畠外喜夫	となみセントラルライオンズクラブ
齋藤 謙一	となみ東ライオンズクラブ
利波 宗雄	富山県善意銀行常任理事兼事務局長
磯野 敏雄	H12年度1R1ZC
金子 嘉之	H12年度1R2ZC
柴田 和弘	H12年度1R3ZC
中川 義男	H12年度2R1ZC
吉川 毅一	H12年度1R四献アイヘルス委員
辻 章	H12年度2R四献アイヘルス委員
水野 吉彌	H13年度1R1ZC
古柄 一夫	H13年度1R3ZC
若森 征雄	H13年度2R1ZC
小川 記生	H13年度2R2ZC
中村 修一	H13年度2R四献兼糖尿病教育委員

## 賛助会員ご加入のお願い

アイバンクは、角膜疾患によって目の不自由な方のために献眼者の募集と移植希望者の募集等の事業を行っています。設立以来の献眼登録者は、平成15年3月現在で約18,201名となっており、また、平成15年3月現在までに191名の方が移植手術を受け、視力を回復しておられます。『明日に明るい愛』を合い言葉に一人でも多くの方に光のプレゼントができるよう努力しています。しかし、年間の事業の運営を円滑に行うには多額の資金が必要となり、この事業費は基本財産の運用収入のほか賛助会員費、寄付金収入を主なる財源として充てております。皆様の格別のご理解ご協力をお願い申し上げます。

### 賛助会費

団体・法人会員 年会費 1口 10,000円  
個人会費 年会費 1口 3,000円

賛助会員のご加入は、銀行口座振替となります。  
ご加入については、アイバンク事務局へお問い合わせ下さい。

〒930-0194 富山市杉谷2630

財団法人 富山県アイバンク事務局

TEL (076)434-5710/FAX (076)436-0146

富山アイバンクホームページ開設

URL <http://www.toyama-eyebank.com>

### 編集後記

ここ半年ほど、私が気に入っているのは、富山市体育館から北側に広がる富岩運河環水公園の水辺に整備された遊歩道です。奥田寿町の自宅から中島閘門を往復する周回コースは早足で丁度一時間で、かなりの運動になります。

冬の間は鴨やかもめなどの水鳥たちが群れを成しており、彼らが遊ぶ様子を横目で観察しながら歩きました。早春の木々の芽吹き頃や、眼にしみるほど鮮やかな新緑頃は、本当に心が洗われるようでした。植栽されたたくさんの樹木や植え込みには解説付きの名札が立てられ

ており、それを読みながら歩くのも勉強になります。今頃は夏を思わせるほどに日差しが強くなり、藤棚や橋などの日陰が嬉しくなり始めました。

天門橋のアーチの向こうにタワー111や体育館、北陸電力の本社ビルが見える眺めはなかなかの迫力があり、都市の中の公園だなと感じます。

こんなことを感じるのも全て視覚を通してであり、角膜障害の方にも日常のこの感動をとくに思います。

広報委員 高田 順一  
(富山昭和LC)

#### ★広報委員

伊勢 豊彦	金井 澄子
常川 清美	寺崎 達二
高田 順一	清水 英子
水越 二郎	頼成 善則

第9号 平成15年5月31日  
発行

財団法人 富山県アイバンク  
富山市杉谷2630  
富山医科薬科大学眼科内  
TEL (076) 434-5710  
発行人 高田 眞